

福祉・介護人材に関する実態調査

自由回答

-障害分野-

【従事者】

問24 福祉・介護職場で働く上で、事業所に期待することを御記入ください。

内 容	アンケート NO.
休みがとれるように勤務体制を組んでほしい。	1
利用者が安心して働ける事業所。	2
特になし。	3
福祉サービス事業所は、よいサービスを提供することで社会の中に存在できるということを念頭に置いて、よいサービスの提供に努めながら、利用者の方々、職員、事業所が共に成長できるような職場環境を作っていくてほしい。	5
利用者さんの賃金がもう少し上がれば良いと思います。	10
①昇格人事に関しての適正化を図られたい。 ②資格取得が活かされる業務への配属および手当の支給。	12
これから利用者のニーズに合った支援をしていきたいです。	14
職員体制や給料の安定。働く職員がストレスをためない様な働きやすい職場作り。職員の正当な能力評価。	17
賃金の向上・賞与の増額。	18
その人が持っている性質や資格を生かせる環境づくり。また、それに応じた給料設定。また、家族経営にならないために、第三者機関の積極的な介入・指導。	19
賃金アップ。	20
定期的に賃金を上げる。	21
ケーススタディーの充実。	24
定年制を止め、働ける能力がある人は続けさせて欲しい。	25
今持っている資格だけで仕事をしたい。	28
利用者様の希望や現状のミーティング。	33
管理部の法人の運営理念の徹底。	36
人員の配置を充実し、利用者の支援につなげる仕組みをつくっていただきたい。	40
賃金の値上げ。	44
福祉についてきちんと理解してくれている経営・管理の上司がいてくれること。	45
職員の人数を増やして欲しい。	47
上司のパワーハラスメントを許すな！	48
今後の長期的展望を明確に。	49
賃金。	50
賃金。	51
人員の充実。	53
雇用環境（施設）の安定化。	57
新しい資格取得に関する、勉強会を開いて欲しい。	60
キャリアアップに関する資格取得の費用のバックアップや福利厚生をもっと手厚くしてほしい。	61
賃金のアップ。	63
訪問介護での訪問時間を考慮してもらえると、ロスタイムが少なくなり、より働きやすい。	64
利用者の自立を向けた支援を行うこと。	65

内 容	アンケート NO.
利用者の利益最優先。職員のやりがい。	66
基本給の増額。	70
給料を年齢に見合ったものにして欲しい。	71
色々な職種の職員が、それぞれの職種で勉強ができる環境、研修会などに参加できる環境を整えてもらいたい。また、職員を増やしてゆとりのある介護が出来ることも大事だと思う。	72
ストレスをためずに働ける環境づくり。	74
特記なし。	75
特になし。	89
福利厚生の充実。利用のしやすい勤務内容。賃金の増加。	90
人員確保。	94
特になし。	96
ピアの力。	98
利用者の確保。	104
研修の機会を増やす。賃金UP。	106
利用者の思いを受け止める。	110
特になし。	112
職員の増員。給与の増額。資格取得に対するサポート。	114
自立支援の確立。	118
特殊な職種だが、その職種に関する研修会にもっと参加したい。	120
労働条件を明確にしてほしい。	123
キャリアアップの機会を作ってほしい。	126
モチベーションを維持向上させるための対策。賃金アップなど。	127
モチベーションを維持向上させるための対策。賃金アップなど。	128
賃金UP!	129
賃金UP!	130
日々の業務に追われるだけでなく、技術力のアップなど具体的な職員研修をもっと行ってほしい。資格取得のサポートがほしい。休みを取りやすくしてほしい。長期休暇が取りたい。	131
職場におけるメンタルヘルス対策。(病んでいる方が多い現状)	132
職員へのバックアップの向上。	133
現状の理解。	134
キャリアアップへのバックアップ。	135
遠方へ移動する時間の賃金。	138
賃金のアップ。	139
特になし。	144
余裕をもって働けること。	146
やりがい。	150
常勤として働きたい。	151
利用者の方が来たいと思える場所をこれからも考えて欲しい。	152
働く人のストレス解消や健康維持の為に、何か取り組みが欲しい。	155
働きやすい職場です。	156
賃金アップ。	157
利用者の方を中心に互いに意見が言い合え、認め合える関係が築ける職場でありたい。	162

内 容	アンケート NO.
給与計算方法の詳しい説明。業務の指示内容の明確化。問題を解決する為の定期的なミーティングの開催。業務中の移動手当の給与への反映。	166
職務内容の割には時給が低いので、時給アップをして待遇改善を図ってほしい。	168
移動時間や費用が認められていない為、検討をしていただきたい。	170
現場を大事にして欲しい。	171
特になし。	172
職員の負担軽減をして欲しい。サービス残業をしないとこなせないような仕事量です。	179
社会資源として地域に根ざした福祉の実践。	181
働きやすい職場環境。	182
働きやすい会社作り。	183
働きやすい職場づくり。	186
先輩の指導や態度言葉使いが良くないと思う事がありますので、レベルアップをしてほしいです。給料アップも期待したいです。	187
年齢(ご家族の方も含む)に応じたサービス内容を広げていくこと。	188
介護現場の実情の理解。労働に対する正当な評価。	189
仕事とプライベートの境を決めて欲しい。	191
満足しています。	192
特になし。	193
基本給の増額。	196
賃金の増額。	199
正規職員として働きたい。	201
人材の確保。	206
いろいろな障がいに対応できる人材作り。	208
利用者・家族によって様々だと思う。ひとつひとつ違いがある事を理解してほしい。	209
ぶれることのない理念の追求。	212
ぶれることのない理念の追求。	213
研修体制の強化。	214
休憩が取りにくい。有給休暇が取りにくい。所有している資格が活かされない。資格取得に対するサポート。外部への研修が少ない。	215
理念がしっかりしていること。働く者同士のコミュニケーションが活発、スムーズであること。意見が言える環境であること。	217
補助金に頼らない収益力の確立。	218
新しい取り組みなどをするとき、下の職員にも意見を聞いてほしい。(上層部で決まったことに対し、意見をすることもできず、無理でも従うしかない)	219
無償労働を無くしてほしい。	224
特になし。	226
介護業界の社会的立場の向上。	227
職員の質の向上や意思統一のために、職場内研修を充実させて欲しいですまた、若い人材の確保や、現職員が継続して勤務できるよう、給料のベースアップを期待します。	229

内 容	アンケート NO.
サービスの質を向上・維持するために、職員採用は慎重に行ってほしい。近年、明らかに福祉には不向きな人の採用が多く、現場は混乱している。ひいては、利用者に迷惑をかけることになると思う。	233
月に1回は、ヘルパー皆で顔合わせをしてほしい。話が聞きたい。	234
賃金アップ。	235
報告、連絡、相談。	236
給料アップ。	239
日中活動を行う中、介護者の有給休暇取得者があってもなくてもスタッフ数は同じで行うため、介護体制に無理を生じることが多い。是非協力体制を組んでほしい。	243
利用者への誠意ある対応。	245
専門職として、一人一人がプロ意識を持てるように。	246
職員体勢の充実。	249
特になし。	250
社員の待遇。	253
ヘルパーからの報告・意見だけでなく、利用者からの意見収集を。満足度の向上にもつながると思う。	257
特になし。	258
事業所内へ保育園等、子どもを見てくれる施設があればと思う。	259
意見を平等に聞いて欲しい。	260
自分の意見をどれだけ傾聴して貰えるか。	262
適材適所に人事を配置して欲しい。勤務年数だけで実力の無い人を上司にしてほしくない。	263
利用者の確保。	264
具体的な方針。	265
利用者に応じた支援の指導の徹底。	270
利用者が相談しやすい事業所。	271
有給休暇の取れる体制。忙しい時間帯に職員配置。	273
現在の職場に特に不満はありません。異動する前の事業所ではサービス残業、公文書偽造、差別発言を含むパワハラが横行していました。利用者や現場職員を守るサポート体制があることを望みます。また、真つ当なことをしている人が、真つ当な評価をされる評価基準、評価機関作りを望みます。	276
十分な支援ができるだけの職員数の確保。	277
利益の追求よりも、人手を増やしてほしい。	278
研修の機会。	282
施設整備。	284
今の所就職してまだ一年に満たない為、想像がつかない。	286
有給休暇を取りやすくしてほしい。	287
事業所の母体が大きくなり、色々な福祉事業を行うようになってきているが、出来れば保育園の運営もしてもらえれば、働きやすくなると思う。	288
より快適な職場環境。	290
キャリアアップの取り組み。適切な能力の評価。資格取得のサポート。研修の充実、サポート。	291
現場を見てほしい!	292
結婚、妊娠、出産、子育てをしながらも仕事を続けられる体制の確立。	295

内 容	アンケート NO.
特になし。	296
賃金で認めてほしい。	297
研修、ミーティングは月一回行われていますが、もっと充実した内容にしてほしい。	298
現場の声を聞き、生かす。	299
もっと事業を拡大して、より利用される方が行きやすい環境を期待する。	301
地域の受け皿として、希望される利用者をなるべく受け入れる体制づくり。	304
嘱託職員・臨時職員の雇用の安定。	306
マンパワーに頼っているところが多く、より良いサービスをする為には、勤務時間以外に準備等をせざる得ない状況がある。そのことを理解して欲しい。	308
特になし。	312
基本給をあげて、週休2日でも安心して生活できるようになれば良い。	314
人員を増やして欲しい。	316
職員体制をもう少し考えて欲しい。	322
組織体制の充実。	323
仕事上の意思疎通。	326
職務内容に対する賃金がまだまだ低い。ベースアップを期待する。	329
経営方針を明らかにして、職員へ周知してほしい。支援や仕事内容について、管理職と支援員などの現場職員で、お互いの考えを言い合える場を作してほしい。	331
なんでも上司、部下にかかわらず相談ができる職場。	334
利用者が次々と増えていく中で、非常勤で働く人でまかなっている事業所が多くなっている中で、当事業所はほとんど正職職員での体制が整っている。この方針は、長期的視点で今後も続けていくことが大切だと思っている。	337
特になし。	338
人員を増やし、もっと余裕の有る勤務体制にしてもらえれば理想です。	346
賃金の増額。	349
特になし。	352
特になし。	353
特になし。	357
サービス残業をなしにしてほしい。休憩時間と場所の提供を希望。有休がとりづらい。	365
通勤時間を勤務時間に取り入れて欲しい。通勤時間があまりにかかりすぎるので考慮してほしい。	366
困ったときのスーパーバイズ。	367
身体的負担の軽減。新人教育を徹底して欲しい。転勤等、利用者は職員が変わることで不安定になる為、少なくして欲しい。又は簡単に決めて欲しくない。	368
移動時間が長く拘束されるのに、給与には全く反映されない。介護なのか家政婦なのか疑問になることが多い。	369
利用者の希望から成り立つ事業所であってほしい。	370
スタッフの質の向上を目的とした研修。	373
利用者がもっと外部の人と交流が持てると良い。	374

内 容	アンケート NO.
自分を評価してもらえる機会、賃金形態を期待する。悪いことばかり評価・批判されているみたい…。	376
現場をしっかり理解せず、方針など決定してから言う幹部や事務職の人が多いので困る。	377
現状維持で良い。	378
専門職員への待遇改善。	379
現状維持でよい。	380
今の事業所はとても環境が良く、管理者もサービス提供責任者も仕事ができます。こんな事業所が理想です。	386
社会貢献がより強く出来る職種です。頑張ってください。	387
安定して働けるよう、正社員で雇ってほしい。	391
うわべだけの理念ではなく、本当にその理念を通して欲しい。	393
うわべだけの理念を掲げないで欲しい。	394
新入職員の面接に、現場のトップも参加する。	395
新入職員の面接に、現場のトップも参加する。	396
特になし。	399
今後の福祉政策に沿って事業拡大が予想される。地域の要望や期待に応えられるようになって欲しい。	407
地域社会における障害者の拠点として、障害者への理解を推進する。	409
上の人に介護の現場を知ってほしい。	410
別に期待していない。	417
職場の環境がよく、働きやすい場にして欲しい。	419
研修内容の充実や相談体制の確立等。	424
職員の増員、賃金の増加。	428
特になし。	433
特になし。	435
介護のいろいろな悩みごとをゆっくり聞いてもらう機会が欲しい。	436
利用者と従業者のやりがいになる環境整備。	437
話もよく聞いてもらえて別にありません。	439
設備・環境。	444
特になし。	445
労働環境の改善、職員の地位向上を期待します。	446
給与の増額。	450
就業時間、連休の取りやすさ。土日の休み。	451
特になし。	455
登録ヘルパーだと利用者の変化によって給与面にすごく差が出るので、せめてパートにしてほしい。	456
事例検討会などを定期的で開催し、全職員がレベルアップできるように期待します。	457
特になし。	458
魅力ある職場。何でも言い合える職場。	462
特になし。	463
職種に必要な研修をもっと増やす。	464
特になし。	467
人事、業務、ゆとりがもてる体制作りを期待します。	468

内 容	アンケート NO.
賃金向上。	470
生活支援の質の向上を図っていただきたい。	471
能力を評価する仕組みを作ることが求められている。	472
きちんとした相談室の確保。	473
本当の意味での専門性を身につけたいし、身につけてほしい。	474
特になし。	475
異動がある場合は、その目的などを十分説明してほしい。	480
風通しのよさ。	481
看護・介護現場での援助の苦悩・困難さを理解していただき、現場が前向きに働くことができるように相談・支援していただけたらと思います。	482
平等な評価をしてほしい。	484
特になし。	485
もっと現場で働くヘルパーの大変さをわかってもらいたい。	487
職場での人間関係に配慮して班を決めて欲しい。	490
専門職の人数配置。	491
人手不足なので、人材を増やして欲しいです。	493
特になし。	497
働きがいのある職場。	500
給与面だけで見ると、定期アップできる職場は若い人の定着につながる魅力ある職場になるのではないかな。	502
現場の思いをくみ取る機会を作ること。	508
利用者への対応の仕方などの共通理解をもっと進める。	509
将来展望のある事業展開をしてほしい。	510
特になし。	511
特になし。	512
満足。	514
個人所有の車を業務に使用することを廃止してほしい。	515
職員の心のケアをしてほしい。	516
利用者さんが、遠慮なく自分のしたいことを言えるように取り組んでもらいたい。	517
利用件数は多いがヘルパーの人数が少なく、一人ひとりの一日あたりの負担が大きく、悲鳴をあげているヘルパーが結構いることに気づいて欲しい。学生さんの実習を受け入れ、ヘルパーと同行というのは理解できるが、ヘルパーが事業所に学生を迎えに行き、同行後は事業所まで送って行き、ヘルパー個人の時間と自家用車を使っているのに、ヘルパーへ何の手当も交通費も出ないのはおかしいと思う。ボランティア契約はしていないので手当を出して欲しいです。	518
重度化しており、生活介護に重点を置いてもらいたい。	519
設備にあった利用者を入所させてほしい。精神症状のある利用者と重身の利用者を同じフロアに置かれると支援が難しい。保護者の言われることを全て受け入れるのではなく、話し合いの場を持って欲しい。	521
特になし。	522
利用者とのコミュニケーションの時間がほしい。	523
利用者様に喜んでいただけるサービスが提供できるよう、プランの作成につとめてほしい。	524
安心して働けるようにしてほしい。	527

内 容	アンケート NO.
研修体制。	529
地域との連携強化。居宅サービスの実施。	530
賃金増額。	537
賃金アップ	538
賃金を上げていただきたい。	540
仕事の量が多いので、気持ちにも時間にも余裕がありません。期待することは仕事量の軽減です。雑務に時間を費やすのではなく、ご利用者のために時間を使えたら嬉しいです。	541
仕事量で給与増額を変えていただくこと。	542
もう少し賃金面で働く意欲が湧くような手当などがあれば嬉しい。	543
現実の状態を見て欲しい。	544
雇用の安定。現場職員の現状を知ってほしい。事務局も現場に入って状況を知って欲しい。	546
適材適所。給料向上。	548
職員の甘やかしではなく、働きやすい環境作りが利用者への接遇の向上につながる。それが実現できる事業所になることを期待します。	551
時間給の増額。	554
管理職の残業が当たり前になっている。せめてもう少し勤務時間内にできるよう配慮してほしい。	555
給与・賞与のアップ	558
満足しており、特に不満はないです。	560
特になし。	562
記録の時間など、業務内に取り組めるようにしてほしい。	563
働きやすい職場の雰囲気になるとよいと思います。	564
管理者の経営能力の向上。	565
経営の安定と利用者に対しての一般就労の実績作り。	566
知識の向上。	567
適正な人数配置。	570
直接支援以外の、事務所や他職種の職員にも、現場に入り利用者様の介助に携わって欲しい。	572
利用者・家族からの無理な要望・苦情などを、もっと真摯に受け止め対応して欲しい。職員の立場を擁護して欲しい。	573
特になし。	574
クレーム処理は早めにする。	575
就労支援B型の事業所なのに、就労に対する利用者へのサービスをもっと強化することに期待している。	576
特になし。	577
スーパーバイザーの存在。	579
利用者のニーズに応える取り組み。	581
福祉の専門性を理解して人事を考慮して欲しい。	583
家族・利用者の安全。	584
賃金のアップ。余裕のある介護。	586
年末年始や夏の休暇が欲しい。	591
福利厚生充実。	592
特になし。	596
事業所的には精一杯しているように思う。	597

内 容	アンケート NO.
介護職員のことを考えてほしい。	599
職場内でのヘルパーの意見・情報交換の会合。	600
待遇面での改善。祝日休みや長期休暇の設定。	601
公平な研修機会の提供。必要以上の利用者の満足度向上を求めない。福祉施設のサービスには限界があること、要望は受け、可能な範囲でお応えする努力はするが、御用聞き（何でも屋さん）ではないことを明確に利用者へ伝えてほしい。	603
現時点では充分だと思う。	605
賃金向上への取り組み。	607
情報交換が充分にとれる仕組み。弱音でも聞いてもらえる環境。	608
福祉の施策が変化していくなかで、利用者のニーズに応じた対応ができるよう事業展開していくとともに、そこで働く職員の労働条件についても充実に取り組んで頂きたい。	611
特になし。	613
賃金をあげてほしい。仕事をもっとまわしてほしい。	616
給料をもう少し上げてほしい。	618
適正人員の確保。	619
事業を通じた地域社会への貢献。	622
作業に主を置き過ぎて、利用者支援が蔑になっている状況を憂慮している。	625
基本給を増額してもらえると嬉しい。	627
利用者の工賃アップや社会参加の場所を増やしていく為に、一緒に頑張ってもらいたい。	633
おおむね満足している。	634
職員の異動があっても、利用者に一貫した支援ができるような体制が確立されていればと思います。	651
職員処遇。	652
利用者が人間らしく生きることができるよう支援していくために、上司とコミュニケーションを取れる場があると良い。地域を変えていく役割を施設が持つこと。	657
働きやすい環境作り。	659
今後の給料アップ。	665
特になし。	666
職員の働きやすい環境作り。偏りの無い仕事配分。	667
必要以上に風呂敷を広げないこと。	668
楽しく仕事ができ、給料がたくさんほしい。	671
職員がモチベーションを高められる環境づくり。	674
人材不足かもしれないが、どんな人でも働ける職場ではない。適当な人間ばかり採用するな！すぐに辞める人に、仕事を教える側の身にもなっていただきたい。	682
地域に好かれ、社会の役割を担い続けること。	684
明るく楽しい職場であって欲しい。	687
働きやすい職場作り。発言しやすい職場。	688
人間関係の改善。	689
賃金を上げてほしい。	690
スキルアップのための勉強会などの情報提供。	692

内 容	アンケート NO.
経営難ではありますが、今まで同様理念からそれることなく人を中心にした事業展開をお願いします。	693
雇用の問題、賃金の問題。	694
労基に訴えたら終わるぐらいの労働時間。改善の必要あり。	695
利用者さんが笑顔になれること。	697
障害者の理解が不十分です。（サ責、ヘルパーも）研修の機会を増やしてほしい。	700
基本給の増加。	704
所員によるミーティングの充実。	706
看護・介護の能力レベルに応じた入所者の選別。	709
現場の仕事を信頼してほしい。	711
賃金の値上げ。	713
賃金の値上げ。	714
マネジメントをする職員と現場職員が、更なるコミュニケーションをとれる現場にしてほしい。	716
パートの採用でも障害の知識を持った方、意欲のある方の積極的採用を期待したい。	718
利用者に役立つように頑張りたい。その指導にしてもらっているが、なかなかうまくいかない。引き続き指導を願う。	725
退職金を導入して欲しい。	728
福利厚生の充実。	733
社会福祉法人化になると思う。	734
基本給のアップ。	735
減収によりつぶれないで欲しい。	736
特になし。	737
特になし。	745
施設のスペースを広くして、メンバーやスタッフが働きやすくしてほしい。	756
安定した給料。	757
理念、方針の周知。将来像の明確化。	758
正規職員を雇ってほしい。	763
賃金の向上。	765
利用者、職員ともに働き甲斐のある現場であること。	771
特になし。	773
清潔な環境で利用者が活動できるように。	774
安定すること。	777
働きやすい、職場を作ってください。いない時にいない人の悪口を言うのはやめて下さい。	778
男子職員の給料を上げて欲しい。	780
手当を充実させてほしい。	782
一人一人を評価し、理解を示してほしい。偏った人がしんどい思いをしていることに気付いてほしい。	783
能力や仕事ぶりに応じた賃金と評価。	786
若い職員が長くやりがいを持てる職場作り。	787
職員の評価。	788
職員数（正規職員）の確保。賃金のアップ。	789

内 容	アンケート NO.
毎日慌ただしくこなす業務の中で、利用者のことがおざなりになりかける場面に出くわすことがある。職員体制が整うことで、改善される場合も多いのではないだろうか。職員同士の雰囲気の良い職場作りしてほしい。	791
汚れ仕事を黙ってこなす人より、上司・先輩とコミュニケーションをうまくとって、目にもとまりやすい仕事にかかわっている人が高く評価されるような職場では、意欲的に働く気にならない。また、パートタイムで働くのにはそれなりに理由がある。希望日に気持ちよく休める環境（雰囲気）づくりをしてほしい。パートタイマーにも有給休暇を使う権利がある。使わない月があるのに、たまたま月に数回とりたいと希望したら、有休扱いにしてもらえなかったことがある。お互いに折り合いをつける必要はあると思うが、事業所側がパートタイマーに要望するときは、個人ではなくパートタイマー全員に、平等に要望するべきだと思う。	793
開放的な職場で、誰もが気軽に立ち寄れる事業所を期待します。	796
各個人に合わせて、働きやすい職場作りを考えてもらいたい。	801
介護後の情報等。	803
特になし。	809
勤務時間が守られず、残業、持ち帰りが大変多いが、残業代は一切出ないので、そうであれば、勤務時間が守られるような人員の確保や体制を整えてもらいたい。この状況では、結婚や出産をした女性は続けられない。長く続けられる職場であってほしいと願う。また、職場内でパワハラ、モラハラがある。どうしようもない状況があるにもかかわらず、改善される見込みはない。精神を病んでしまう職員が後をたたず、どこに訴えればよいのかもわからない。何とか、外部の人にこの状況を知ってもらう機会がほしい。働く人が体も心も健康であってこそ、利用者さんにも良いサービスが提供できると考える。職場の環境改善を望む。	811
利用者の住みやすい環境作り。	812
個々の評価をしっかりと行い、それに見合った給料アップ。資格手当の見直し。	813
サービス残業のない職場。	814
利用者の利益を損なうような家族の行動に対して、積極的に動けるようになればよいと思うし、協力機関と連携ができればよいと思う。	815
利用者の方が喜んで利用して頂ける施設。	816
働きやすい職場環境作り、相談窓口、残業の認定。	818
H4施設創設期付近のメンバーは高齢化が進んでいる。近い将来働くことが難しくなる方も、家庭の養育機能が無くなることも想定しなければならない。新たな受け皿を作って欲しい。（お金があれば）	821
業務の簡素化・賃金アップ。	823
賃金、福利厚生の充実。資格手当。	824
職員が、家族との生活で心配や不安・負担を感じにくくなるように、給与と育児休暇などの休暇の設定をしっかりしてほしい。	827
賃金の値上げ。	828
研修などで、職場の仲間が集まって意見を出し合う時間をもっと増やしてほしい。	831
有給休暇をとりやすくしてほしい。	834

内 容	アンケート NO.
多職種の職場である。利用者にとって本当に今の生活がベストなのか？常に職員全員が考え、共通理解する機会を持つとう、という意識を持って欲しい。	837
働きやすい職場作り。	841
能力に見合った賃金。	842
利用者（障害）への理解を深める、または共通の認識として共有できるようなしくみ。	844
賃金アップ。現場のことをもっとよく知って欲しい。数字だけ見過ぎ。	850
特になし。	854
障害者のことについて学ぶ機会がパート職員には少ない（自分ですればよいのですが）ので、研修や勉強会の設定をお願いします。	855
特になし。	856
賃金の見直し。	857
特になし。	858
病棟での作業療法士の活動を増やして欲しい。	859
当事者が人間らしく生活できる苦勞の提供。	860
キャリアアップの機会、期待しています。	862
組織の徹底。	865
業務量の整備をしてほしい。職員の質の向上のシステムを整備してほしい。	869
賃金改善。	873
仕事量を考え、適切な人員配置をしてほしい。	874
賃金の改善。	877
サービス残業をなくしてほしい。残業代を出してほしい。定時に帰りたい職員を増やしてほしい。	881
もっと賃金をあげて。	882
適切な指導、介護技術だけではなく、利用者や家族等のかかわる上でどのようなことが必要かを指導いただきたい。家族や利用者のニーズをつなぐことをもっと重点的に捉え、職員とのつながりを深めてほしい。	884
若い人が継続して働ける職場づくり。	885
利用者の発達保障。	886
仕事内容の確立。利用者に対するアセスメント、それに対する支援、評価の充実。	887
同一法人内の事業所の管理者の方針にばらつきがある。	889
特になし。	893
非常勤勤務が多いので、安定した賃金。	894
特になし。	895
固定したレギュラーメンバー（職員、利用者共に）の確保。	898
給料を上げて欲しい。	900
休日に持ち帰る仕事が多く、オンとオフがないので、休みと仕事をきっちり分けられるようにしてほしい。自分の身の丈にあった仕事がしたい。無理なことをさせないでほしい。	902
特になし。	904
もっと現場の職員の意見を聴いて、職場環境を改善してほしい。	906
相談支援を充実していくこと。	907
しっかりした勤務時間と給与アップ。	908

内 容	アンケート NO.
正規職員が「パートだから」と割り切って接してこられる印象がぬぐえず、さみしいと感じます。実際「責任をとる立場じゃないし、勤務時間も短いし、当たり前でしょ」と言われるかもしれないけど、現場では同じように働いているし、利用者から見ればパートも正職も関係ないし。正規職員と同じように情報を与えてほしいし、ステップアップのチャンスもほしいと思います。「パートだから」と割り切っているパートだけではなく、成長したいと思っている人間もいるということを知ってほしい。	909
楽しく働けて、悩みごとを何でも話せる職場でなければ、介護のお仕事は出来ないと思います。まず自分自身の心と身体を大切にしないと、ご利用者様をがっかりさせてしまう。笑顔で働ける職場目指して欲しいです。	911
上司はもっと働いてほしい。賃金が低すぎる。交通費を出してほしい。	912
有休制度がないが導入を期待。	913
責任者はしっかり動くこと。	914
管理者には現場に足を運んでほしい。管理者には自分の思い込みで判断してほしくない。管理者には福祉の知識をつけ、見当違いな発言はこちらが不安になるので、尊敬できる立場であって欲しい。結婚し子どもができ、賃金が厳しく転職を考えなければいけない。福祉の仕事だから・・・とかは関係なく残業手当をつけてほしい。期待はない。	916
スタッフ間のコミュニケーションの取り方。	918
特になし。	922
訪問時間内の仕事内容。（時間が足りない）	924
運営の理念、指針をきちんと示し、実行してほしい。	925
複数の事業所が関係する時、横の連携を取るのが難しい。情報の公開が少ないので、安心して働けるようにしてほしい。	926
スキルアップの為の取り組み。	934
特になし。	944
上司に仕事の内容を把握してほしい。	945
職員が引きこもりがち。もっと社会・地域との交流を。	948
現状で福利厚生等、満足出来る環境ではある。贅沢を言えば給与アップを。	949
利用者を尊重しすぎ。もっとヘルパーの立場になって考え、人権も尊重してほしい。	954
報告書類が減ること。休みをとりやすい体制。	956
週休2日制にして欲しい。	958
多すぎる業務内容が減ること。負担の軽減。	960
特になし。	965
売上ばかりを追い過ぎず、現場のスタッフを大切にしてもらい、人材の流失を防いで欲しい。	978
身体的、精神的にも難しい職場なので、賃金的にある程度高い評価を期待する。	987
方向性の提示。	988
特になし。	991
利用者・職員にとってストレスの少ない環境作り。	992
労働に見合った賃金。	995
利用者、職員の幸せ。	997

内 容	アンケート NO.
ギリギリの人数で働いているので、有給休暇が取りづらいので、改善してもらいたいです。他の事業所と比べても給料が安いので、もう少し改善して欲しいです。	998
専門職の増員。勤務条件改善。(持ち帰りの仕事を減らして欲しいことなど) 給料増額。	1000
『報告・連絡・相談』の徹底。	1003
定年制が無いので、安心して働けるので、現状維持で十分です。	1004
いくら障害程度区分上で定められた支援員の法定人数があったとしても、実際にはその最低人数ではとても手が足りないことを理解して欲しい。机上の人事配置、「最低人数は確保しているから足りないはずはない」では、いつまで経っても良い支援・良い職員関係はつくられない。同一事業所内で、当たり前のように有給休暇を使える部署もあれば、毎日のように誰かがサービス残業をしたり、体調が悪くても休めなかったりという部署もあるのは、明らかに人事配置の能力・考えが足りなさすぎる。	1005
数値として表せない仕事評価の公平性。	1011
色んな方がいつでも来られる体制を整えること。	1015
他の民間企業を経て、福祉の仕事に就きました。福祉の職場では、指示命令系統がはっきりしていなかったり、これは誰の権限・責任で動いているのかわからない時があったり、自分の役割がはっきりせずに躊躇することがあるので、上司から明確に指示がもらえると有難いです。	1016
他の民間企業を経て、福祉の仕事に就きました。福祉の職場では、指示命令系統がはっきりしていなかったり、これは誰の権限・責任で動いているのかわからない時があったり、自分の役割がはっきりせずに躊躇することがあるので、上司から明確に指示がもらえると有難いです。	1017
仕事内容にあった賃金がほしい。	1018
援助内での疑問などに対して、明確な助言をはっきりとして欲しい。(いつもうやむやで結論がない)	1021
ヘルパーとして、同じ人が同じ利用者に行くのは考えて欲しい。	1022
利用者のニーズに対応した居室づくり。個室→改築工事など。	1027
期待することはない。	1028
夜間手当の増額。	1029
特になし。	1030
福利厚生の開示をして欲しい。各種研修会への参加をパート職員にも希望を込めて欲しい。	1032
家で仕事をしなければならないので、仕事量を減らす努力をしてほしい。残業をすることが当たり前になっているのはおかしい。残業代を少しは出してほしい。	1035
設備整備を積極的にし、利用者が活力ある職場にしたい。	1036
利用者も働く人も大切にしてほしい。	1043
ケア会議(家族との親密な連絡含)の積極的な実施。家族のフォローなくしては、社会参加は難しいと考えるが、家族の大半は事業所に通い始めたことにより、すべて事業所並びに行政がどうかしてくれると考えている。	1048
利用者に沿った支援、スキル。	1052
サービス提供責任者を職員に。	1057

内 容	アンケート NO.
登録ヘルパーの処遇改善ばかりで、嘱託職員については何一つ改善されていない。給料アップ、ボーナス等考えて欲しい。	1059
本当に助けを必要とする人に、温かい援助をお願いします。	1062
現場の職員を大事にしてほしい。また差別しないでほしい。	1063
ベースアップと人員増。	1065
キャリアアップ、技術向上、意見交換、勉強会積極的に行なって欲しい。	1069
職員集団作り、仕事に対する全体の意識向上作り、研修等。	1070
自分を含め、ヘルパー全体の質の向上に力を入れて欲しい。新しい事業の創設など、スピードが遅いと思う。	1071

問25 福祉・介護職場で働く上で、国・県・市町へ期待することを御記入ください。

内 容	アンケート NO.
補助金のアップ。	1
補助金など利用目的を限定とせず、必要性に応じた柔軟な姿勢。	2
特になし。	3
福祉事務所における生活保護業務に就くために、社会福祉士の資格を必須とすることを望む。そうすることで、資格を取得した者の社会的な居場所を確保し、資格の社会的な価値を高めることができると考える。そして、福祉業界の人材の質を高めていくことが、今後よりよいサービスの提供につながると思う。	5
労働条件に対して賃金が低いと思うため、賃金の増加を期待する。	8
人員の確保、需要の増加。	9
手当金をあげてほしいです！	10
福山市の65歳以上の知的障害者は、どんな理由があろうとも（働いていても）、介護保険に移行して、老人福祉サービスを受けてもらいたい。	11
介護職員による喀痰吸引制度が施行されて、広島県でも研修が実施されているが、介護職員が全員実施できるためには何年も必要なので、早期に実施できるように取組をお願いしたい。	12
関係機関などが集まれる機会をこれからも作ってほしいです。	14
業務が煩雑すぎる（何かと提出書類が多すぎる。類似するような書類が多い）為、仕事の効率が悪くなっている。拘束される時間の割に給料面が極めて低い。提出書類をもっと簡略化させてほしい。一番大切な利用者への介護や支援に、もっと集中できる環境を整えてほしい。心から願います。	17
職場環境の改善。	18
同じような職種の人たちと交流する場が欲しい。制度面について変更があると理解しきれない部分が出来てくるので、分かりやすく最新情報がチェックできるものがネット上にあればと思う。	19
助成金のアップ。	20
全体的な賃金の底上げ。	21
ヘルパーの研修時において、障害者の施設研修も取り入れる方が良いと思う。	25
介護職員の基本賃金アップ。	33
福祉・介護の職場を国が率先して評価し、それを報酬単価にきちんと反映させて下さい。	34
適切な支援費分配の仕組み。	36
報酬単価増。	37
制度について具体的な説明をお願いしたい。特に県は「資料を見てください」で終わることが多いので、質疑ができるようなしつかりとした説明をいただきたい。	40
労働者の賃金をあげてほしい。	43
現場の職員の待遇、処遇の更なる改善を早急をお願いしたい。	45
介護施設に補助金の増額。	47
現状を把握されたし。現状に合うサービスが提供できるように！介護保健と障害者自立支援法の間にある溝はいかに！？	48
福祉職員の地位向上を望みます。	49

内 容	アンケート NO.
報酬単価の増額。	50
サービス費の増額。	51
雇用・賃金の安定性。	53
介護職員の労働条件や賃金の底上げ。一番お客様の側にいるのは現場の職員なので、耳を傾けて欲しい。	58
若い戦力獲得の為にも、サポート面を充実して欲しい。	60
仕事に見合った報酬と社会的地位の確立。受刑者等に、ヘルパー2級を取得させる動きがあると聞きましたが、誰でもできる簡単な仕事という評価をされたようで、気分を害した仲間がたくさんいました。	61
法律の改正の度、介護の現場で働く難しさを感じる。利用者へ良い援助を提供するためには、職員に働きやすさを考えてもらいたい。厳しさゆえに職員不足にも繋がっています。	63
介護保険制度の定期的な改善。	64
障害者の自立につながる施策の充実。	65
人員配置基準の加配。報酬改善。	66
障害者への補助の向上。	70
制度を利用する際の事務作業の簡易化。支援内容に見合った報酬。	71
介護をする職員が集まらない状況の中で、介護の重要性を社会に知らしめることや、給与が上げられるような援助もお願いしたい。	72
福祉・介護現場の地位向上が給与のアップにつながると考えるので、その取り組みをしてほしい。	74
現場の状況、当事者の状況、実態を知って欲しい。	75
限られた予算の中で資金が無駄にならないよう、有効な補助をお願いしたいと思います。	76
特になし。	89
福利厚生の充実。賃金の増加。	90
賃金が低すぎる。	91
報酬の見直し。	94
特になし。	96
福祉車両を各種団体に申込みをしているが、東北地方の震災の影響か、決定にならないので、各自治体で助成制度を設けてもらいたい。	99
法律をコロコロ変えないでほしい。	104
同上。	106
利用者の暮らしやすさ。楽しい毎日を送れる仕組み。	110
本当に介護を必要としている人への、サービスの充実を図れる仕組みを作って欲しい。利用者の求めるものと、介護制度のギャップを少しでも軽減して欲しい。	111
特になし。	112
障害者、被介護者等が受け入れられる町作り。資格取得に対するサポート。就職希望者が増えるような取り組み。	114
作業所へ作業や委託事業の提供を増やして貰い、利用者の工賃アップに繋がるようにして欲しい。	117
安心・安全に働ける職場作り。	118
賃金の保証。	120

内 容	アンケート NO.
給付費を安定させてほしい。現実を把握してほしい。	123
賃金アップ。	126
他の業種と比較し、かなり賃金が低いと思われる。良い人材の確保のために賃金アップを切に願う。	127
他の業種と比較し、かなり賃金が低いと思われる。良い人材の確保のために賃金アップを切に願う。	128
賃金UPのための補助金制度。	129
賃金UPのための補助金制度。	130
人生を構築できる収入の確保。そうすることにより、不安・不満の解消にも繋がり、職場への定着も期待出来るのではないのでしょうか。	132
福祉サービスの向上。	133
認知度・社会的評価の低さを改善。	134
賃金のアップ。	135
賃金の向上。	138
賃金のアップ。	139
特になし。	144
本当に必要な支援ができる体制づくり。	146
生きがいを感じられる社会を作っていきましょう！	150
もっと介護報酬をあげてほしい。	151
利用者と地域の人々との距離を近づけるように、いろいろ考えて欲しい。	152
息子も介護の仕事についているが、賃金が低いので将来に不安を感じている。介護の仕事以外に、書き物の仕事が多過ぎると思う。まとまった休みを取り、リフレッシュしたいが人数的に取りにくい。二階以上の施設で、足の悪い人が火災などの際に逃げやすい設備を設置して欲しい。	155
賃金アップ。	157
福祉の世界で、食の重要性を言われる割に、給食という部署はスポットが当たりにくく残念です。利用者の方々への思いは、介護職員にも負けない思いを抱いています。専門職として、より一層努力いたしますので期待感が感じられる施策をお願いします。	162
職員も利用者も安定して安心して仕事ができる制度。	163
移動手当を明確にする様に事業所にご指導頂きたい。生活介護が伴う訪問介護の時間単位が変わったことの影響が、給与の減額という形でしか表れていないという現状をふまえて、もう一度説明頂きたい。（事業主もサービス提供責任者も、実は完全にわからなかった状態でスタートしていたので、周りも納得してない人が多いので）	166
職場環境改善、待遇改善の政策をしっかりと進めて頂きたい。介護職の人材を育成しても、慢性的な人材不足に陥る可能性が否定できません。	168
現場を知って欲しい。	169
拘束時間比の給与が安すぎる！！	170
賃金の向上。	171
負担軽減への配慮，補助。	172
福祉施設のサービス残業の多さをどうにかして欲しい。	179

内 容	アンケート NO.
訪問介護の現場では、家政婦との違いを利用者が把握してないので、身分保障を定着してほしい。施設での介護者は、利用者の自立に向けた介護はできていない状況で、利用者が体験入所した際、絶対行きたくないと言をそろえて感想を述べられます。訪問介護での生活援助時間が短縮され、家事サービスの時間一時間では足りず、延長の30分以内はボランティアとして働いています。家事援助の中には、一人暮らしの方の不安な思いをお聞きし、安定した安心な生活ができるよう、傾聴しなければいけないのに、難しい現状です。傾聴し自立にむけて生活していただくためには、日々現場に入る介助者が心の支えになり、支援していくためには、家事をご一緒にしながらできるものなのに、一時間では介護者が急いで仕事をして帰るだけになってしまっています。家事援助のサービス時間を元の体制に戻していただきたいです。	180
誰もが安心して働ける職場（職種・業種）となるよう、又、若者が働く意欲がもてるような支援。	181
福祉に対する評価をしてほしい。	182
福祉に対する補償をしてほしい。	183
福祉への現場の声を聞いてほしい。	186
人！物！金！を上手に使って施設に貢献してほしいです。	187
利用者さんや、ご家族が安心して選べ、利用できるサービスの確保。現場で働く職員の安定した賃金。	188
社会への福祉・介護現場の周知・職員の賃金の増額。	189
介護保険料の減額。	191
各市町の業務を統一してください。	192
特になし。	193
介護師・要介護者への環境整備。	196
社会的評価を上げてほしい。	199
福祉・介護職場の賃金アップ。	201
介護報酬のアップ。	206
利用者が生活しやすい制度を整え、支援しやすい環境を希望する。	208
障害があることは大変ですが、家族がもう少し対応してほしい。健常者でも子育ては大変です。それでもちゃんと子育てしています。親としてもう少し責任をもってほしいです。移動支援など使えばヘルパーが利用できる考えを改めてもらいたい。	209
報酬単価のアップ！	211
職員の待遇等の身分保障。	212
職員の待遇等の身分保障。	213
資格を持っている現場職員に対して、介護技術などの再研修を無料で行ってほしい。	214
介護福祉士手当を事業所の判断で決めないでほしい。資格取得しても直接手当がない。資格が活かされない。賃金を上げてほしい。思った以上に身体を摩耗している。	215
福祉は人だと思います。続けて働いて行ける環境、賃金形態、出産育児を経ても復帰しやすい環境などが広まって行くこと、処遇の質が保たれるための指導をお願いします。	217
自立するための取り組みを妨げない。可能性を拡大していく過程で前向きな提案を望みます。	218

内 容	アンケート NO.
福祉の現場で働いたこともないような政治家に、福祉のあり方を説いてほしくない。障害者は国民ではないのか？おそらく一番弱い立場にいる人(障害者・高齢者)たちの生活は、まったく保証する気がないとしか考えられない。本気で考えているなら、自立支援法は改正ではなく破棄できたはず。破棄しない＝国民を騙したのと一緒。政治は任せられない。	219
これからの若い人たちが労働意欲をもてるよう、賃金を上げてほしい。「汚くてキツイ、給料が安い」では、人材確保は難しいと思います。金次第という方は沢山いると思います。	224
特になし。	226
前問に同じ。	227
今回の介護報酬、通所介護の減額は厳しいのではないか。送迎減算もあり、利用者の為の高齢者専用住宅が大いに出来、安心して生活できているのに、事業所への報酬が減るのはおかしい。短期入所には、報酬の中に送迎加算が得られるのも納得いかない。病院等にある短期入所では送迎もしてくれないのに、おかしいのではないですか。	228
以前年収約 200 万円程度で働いていましたが、事業所が給与体制を見直し、現在は年収 250 万円程度になりました。しかし、一人暮らしをすればほとんどが生活費に消える上、昇給も少なく、この先独身である可能性を考えると将来が不安になります。周りの男性職員の中には、「家族を養えない」と転職を考える人も多いですが、収入源が障害福祉サービス費に限られるため、給与のベースアップにも限界があるのが現状です。今後は、サービス単位数の見直しや処遇改善助成金の継続等によって、すべての福祉・介護職員の月収が2～3万程度ベースアップするように支援していただきたいです。また、福祉・介護職の社会的地位は低く、専門性もまだまだ低いと思います。社会的地位や専門性の向上、有資格者の配置義務などを通して、福祉の仕事がもっと魅力的でやりがいのある仕事になるよう、取り組んでいただきたいです。	229
補助金増額。	232
良い人材が集まらないのは低賃金だからだと思う。良い人材を集め、よりよい福祉サービスを提供するためにも、助成などしていただけたらと思う。	233
市町村にお願い、もう少ししっかりと障がい者一人ひとりを訪問して、話を聞いてあげてください。	234
処遇改善。	235
就労する上で環境、賃金などの安定性。	236
福祉現場で働く人の地位向上、収入アップへの助成。	239
現状の制度では利用者に対する職員数が少ないため、有休の取得がままならない。子育て支援中の職員も複数いるので、もっと有給休暇がとれやすい制度にしてほしい。	243
類似した施策が多く、利用者・家族に理解されにくいことの解消。	245
離職率を低くするための取り組み。	246
制度の見直しにおいて改悪にしないほしい。	249
賃金増額。	250
3K職場と言われて久しいが、余り改善されていない。もっと賃金や労働条件の改善が必要。そのため、サービス等の報酬費の増額が必要。	252
給料の見直し。	253
継続してリハビリを受けられる体制作りをしていただきたい。	256

内 容	アンケート NO.
地域支援員等、地域事業所への偏りのない連携、体制の均一化を図って欲しい。	257
特になし。	258
賃金アップ。	260
基本給の増額をしてほしい。賃金が低すぎる。	263
施設の増設。	264
漠然とではなく誰に期待すればいいか教えてほしい。	265
更に増加する要介護の人達のニーズに応じた、色々な形の施設の充実とその施設の数を増やしていく。	270
給料アップ。	271
施策が頻繁に変わり、本人・家族になかなかわかりにくいことが多い。介護職に対する理解をもっと高めて欲しい。	272
福祉・介護現場はまだ社会的な地位が低く、優秀な人材は他資格取得後、他業種に移ります。給与面や法制度などが整備され、少しでも社会的地位の向上があることを望みます。	276
障害種の違いによりニーズが様々なため、幅広い対応ができる制度の作成をお願いしたい。	277
現場を良く知ってほしい。到底出来そうもない理想ばかり掲げている。机上の目標ばかりだと思う。もっと親身になって、各施設の相談に乗るべきだと思う。	278
障害のある人への生活保障制度の充実。	282
給与・賞与の増額。	284
福祉業界に就く人の増加。	285
今現在では勉強中なので今後考えていきたい。	286
介護職の地位向上。	287
現状の就業状況を確認したとしても、職員の時給や給与の金額が、他職種より低いと報告するだけなら、把握していないのと同じ。調査に協力している時間ももったいない。	288
工賃アップの仕組づくり。(セミナー開催など)	290
人材の確保。雇用人数の見直し。基本給の増額。	291
ヘルパー資格者は多くても介護職に従事していません。身体的に負担が大きいのに給料が安いなど。	292
もっと現場の意見を聞き入れてください！！	293
同じく介護の仕事をしている家族を含め、他の事業所で働く人の中には、労働基準法に著しく違反する勤務形態を強いられ、生活するには苦しい賃金しかもらえない人がいます。偽の勤務表を作り、あたかもオーバーワークなどさせていないという方法をとる事業所もあります。幸いにも自分はそのような環境にはありませんが、理不尽な条件に苦しみながら福祉の仕事をする人々のために、行政の対策で少しでも改善への道へ進めるよう、期待しています。	295
家族を養っている、特に若い世代の介護職の人たちが収入の面でもっと充実していれば離職率が低くなっていくと思うので、労働に見合った収入が得られるようになるようにしてほしい。	296
もっと賃金をあげてほしい。	297
労働と賃金のバランスが取れていないと思う。若い人が辞めていかないよう、安定した収入を望みます。	298

内 容	アンケート NO.
現実を見て、事実を知って欲しい。	299
これから福祉・介護職場は必要になるのだからもう少し給料アップし、介助者により負担がかからない機材を導入。	301
雇用時間と雇用保険の充実。	303
地域差の無いサービスの充実。	304
現場の実態を直接的に知ってほしい。	306
福祉に対する世間の評価が低すぎる。評価を上げるためには、優秀な人材が福祉の仕事へ就くことが必要だと思うので、報酬を上げて収入的にも魅力のある業種にしてほしい。	307
財政難なのは分かるが、実際の現場はかつかつで運営しているのが現実。より良い人材育成の機会、働く上での環境整備等、考えて欲しい。	308
もっと福祉・介護の大変さや重要さを、一般の人が理解できるように周知して貰えれば嬉しいです。	312
基本給をあげてもらわないと、男性職員は家庭を支えていけない。	314
入浴できる施設を増やして欲しい。	316
もう少し制度を簡素化して欲しい。今の制度は公務員に仕事を与えんがためのものと思えません。	320
利用者の定員に対する職員の人数を増やして欲しい。	322
利用者への適切なサービスに繋げるための制度の改善。	323
正確な情報入力をしてほしい。	326
職員を増員できるような仕組みの構築	329
市町において、提出書類等を統一してほしい。県や国の方針を事業者指導研修として、市町と事業所へ一度に伝えるのではなく、指導者である市町に概要のみでも先に伝え、わからないことを市町にも相談できる体制を整えてほしい。	331
公平な介護認定をしてほしい。	333
制度への理解が十分でなく、現場にはどのような実態があるのか、理解できないまま、また理解しようとしないうまま、短いスパンで福祉担当者は変わっていく。そうした行政への対応で、かなり時間はとられてしまう。根気よく接しているが、豊かで住みよい地域づくりのための行政マンであることを自覚していない福祉担当者は多い。	337
もっと助成してもらいたい。	338
書き物が多すぎる。現場職員を事務員にしないほしい。	347
若い方は精神的、体力的に辞める方が多いので、継続して働ける職場を1つでも多く増やしてほしいです。	349
心のケアのサポート等、困ったときのサポートの充実。	350
特になし。	352
特になし。	353
特になし。	357
賃金アップになるようお金を出してほしい。	363
賃金アップ、求人募集しても人がこない。無資格で就労することが無いようにしてほしい。一日年休が取りづらく、時間年休となっているので年休消化が当たり前にしてほしい。	365
賃金UPと、社会的地位の保証。	366
給料増額。	367
資格をとり易くしてほしい。	368

内 容	アンケート NO.
給与、福利を改善しないと辞める人ばかりです。利用者の負担増も仕方ないと思う。	369
障害者・家族・福祉で働く者に対して、しっかりとした補助をしてほしい。	370
現場の在り方（事業所）を目で見て、廻ってみてほしい。	372
安心して家庭を養えるだけの賃金と保障。	373
入所施設の利用者も、社会人として外部に出て活動が出来るような制度にして欲しい。	374
利用者には経済的な負担はかけられないが、職員の賃金をもう少しあげられるようにしてほしい。	376
特になし。	377
ヘルパーとしての仕事を評価して欲しい。	378
専門職員への加算や扱い、待遇改善。	379
ヘルパーの仕事をもう少し評価してほしい。	380
賃金の向上。	384
障害を抱えている人達の家族は、とても大変だと思います。障害の方のことも重要ですが、家族にも休息がかなり必要だと思うんです。移動支援など、しほりを緩和できたらいいなと思います。	386
高齢化がまだまだ続きます。財政の面もモラルの面も、正しい運営をして下さい。	387
福祉で長期に働いていくのは大変なので、賃金面や待遇をしっかり保証して欲しい。	388
賃金アップ。	391
本当に必要な法改正を望む。	393
適正な法改正。	394
国家資格の有効性。	395
国家資格の有効性。	396
特になし。	399
福祉は、とても幅広い分野なので、取りこぼしのない政策や制度をお願いしたい。	407
福祉・介護職員の社会的地位の確立と、賃金・雇用の安定性を望む。	409
今の所ない。期待しても良い国や県・市町へなって欲しい。	417
知的障害者の援助資金をもっとして欲しい。	419
もっと障がいを持った人や福祉職場で働く人の生活を考えて欲しい。	422
安心して働き続けるための賃金保障のために、福祉制度の充実や報酬単価の引き上げ等。これ以上、福祉や介護施策が後退することが無いことを希望する。	424
もっと福祉職の給料が上がるように整備してほしい。	428
将来に渡り、生活に不安を持つことがないように給与を保障してください。嘱託、臨時、パート職員などで職場を賄うことを止め、職員がプライドを持てるしっかりした基盤の福祉サービスを充実させてください。	429
将来に渡り、生活に不安を持つことがないように給与を保障してください。嘱託、臨時、パート職員などで職場を賄うことを止め、職員がプライドを持てるしっかりした基盤の福祉サービスを充実させてください。	432
特になし。	433
特になし。	435

内 容	アンケート NO.
介護中の事故がおきた時、トラブルなどになった時、安心して仕事ができるようにしてほしい。	436
設備や作業環境の整備。	437
賃金の増額。	444
特になし。	445
福祉・介護関係の賃金体勢、補助の充実を望みます。	446
利用者に還元できる投資は積極的に行って欲しい。	449
給与の増額。	450
基本給の増額、補助。	451
必要書類等、簡潔でわかりやすい説明をお願いしたい。	452
システムや法律を度々変えないでほしい。	455
登録ヘルパーでもキャリアアップできる仕組みがあればいい。	456
モチベーションを維持するためのも、賃金、手当てを充実してほしい。	461
現場の理解。	462
広島県独自の福祉プラン(法律)があっても良いと思います。地域によって、求められるものが違うのですから。社会福祉制度などの法律を改正する際、書面のみで改正するのではなく、現場まで足を運んでから検討していただきたい。宜しくお願いします。	463
施設拡充のための補助金を増やして欲しい。	464
報酬単価の引き上げ。現場の実情を知ってほしい。	466
特になし。	467
現場の声を聞いて下さい。	468
賃金向上。	470
福祉サービスの活性化と働きやすい環境の整備。	471
日額の報酬単価ではなく月額にしてほしい。短期入所の報酬単価を上げてほしい。	472
良い人材を残すため、賃金の底上げ。	473
研修体制の確立。	474
特になし。	475
いつも繰り返し求人が出ているのは介護分野の求人で、慢性的に人手不足になっているのは、やはり賃金等の待遇面が改善されないと人材確保も進まないと思います。若い世代が希望を持って就職できるようになることを期待したい。	480
給与の増額。	481
福祉の現場で働く看護職、介護職の賃金の値上げ。定年の延長。(65歳)重度の利用者を介護していく上で、職員の数をもっと充実させ、より良いサービスを行っていくためにもっと国の支援があればよい。もっと介護の現場を見に来て、その大変さを知って欲しい。	482
平等な評価を希望する。	484
サービスの制限で、利用者の希望にそえないことが多々ある。	485
介護報酬改定など見切り発車ではなく、利用者、事業所共に理解ができるよう準備をしてほしい。	487
賃金の補助。	488
設備の老朽化に対する補助。	490
福利厚生と賃金。	491

内 容	アンケート NO.
利用者は増えるばかり。でも、福祉関係の職に就く若者が少ないのが現実です。もっと若者がこの仕事を選ぶ環境にして欲しい。	493
特になし。	497
地位向上。	500
もう少し理解して欲しい。	501
この度のように、介護職のキャリアアップの為というように国が指定した補助金の方が、確実に職員の処遇が改善される。しかし、サービス管理責任者への処遇改善の指定を受けていないので、不公平さがある。	502
福祉職員が働き続けることのできるハード面・ソフト面の充実。報酬単価のアップ。	508
職員増員。	509
介護の現場が疲弊しないような対策を講じてほしい。	510
特になし。	511
特になし。	512
職員に対する賃金の値上げ。	514
賃金が業務内容に見合っていない。責任に対しての対価では絶対にはいはずだと思います。	515
施設の援助を増やしてほしい、物質・金銭的なもの。	516
車椅子の外出はまだ簡単ではない。もっと当たり前に出出できるよう、公共交通機関等の見直しをしていただきたい。	517
介護保険もどんどん厳しくなるので、ヘルパーへの処遇も厳しくなってきたと実感します。例えば、通院介助をしても、ずっと利用者のそばにいて仕事をしているにも関わらず、実際にかかった時間分の給料は支払われないとか、生活の45分が実施されるようになり、一件あたりの単価が減らされるなど、机上の空論に振り回されているとしか思えません。仕事の内容にやりがいは感じて、車に対する補償もない中、割に合わない仕事だなと感じるのが正直なところです。	518
賃金の見直し。	519
賃金が低すぎる。7年時給800円程度で働いて正規職員になったが、手取りで15万円くらいである。正規も臨時職員も同じ仕事内容で働いている。臨時職員に不満があつて当然と思う。夜勤の拘束時間が長い。知的と精神は分けてほしい。監査もしっかりやってほしい。	521
特になし。	522
賃金の見直し。	523
高齢者の優遇制度がわかりにくく、利用しにくいので、もっとわかりやすくしてほしい。	524
賃金アップ。安全性の確立。	529
資格取得者への評価。	530
補助金の増額。	538
労働条件の改善。	540
福祉・介護職場で働く者に対して、リフレッシュできるような待遇やケアがあつたら嬉しいです。	541
働く人がやりがいを持って働ける環境作り。	543
実態を見て欲しい。	544

内 容	アンケート NO.
嘱託職員の雇用安定。慣れた頃に雇用が切れる。育った人材を失う。地域支援を行う事業所にとって痛手であり、何より利用者が不安定になる。国、県、市の職員が現場に最低1カ月は入って、状況を知ってもらいたい。	546
補助金のアップ。利用者負担のかからない制度。	548
処遇改善。	550
やりたい人間が好きで仕事しているから、福祉・介護現場で働く側はないがしろにする。そうではなく、根本の環境作りをもっと取り組んでほしい。	551
利用者が何を求められているか、もっと見つめ直して貰いたいと思います。	552
現場の状態を良く知ってほしい。	555
社会的地位の向上と給料の増額をお願いしたい。	556
福祉サービスへの報酬アップ。	558
特になし。	560
特になし。	562
不規則な労働時間で、きつい仕事の割に給料が安いので、給料をあげていただきたいです。	564
補助・助成金のアップ。	565
障害者自立支援法の改正と福祉分野における賃金の指導。	566
手当について。	567
働きやすい環境。	570
直接介護職員の立場向上。	572
政治によってサービス内容が変更する中で、本当にサービスを必要としている所にきちんと手をさしのべて欲しい。	573
もう少し休みを取りやすい環境が欲しい。	574
もう少し障害者の方、利用者の方の気持ちになって政治を行ってほしい。	575
まずは、福祉の現場を見てほしい。	576
社会的評価が高まると、若い人達の就職率が増えるのではと考えます。その点のアピールをして頂きたい。	577
中級、上級職員へ部下への指導研修やそのための予算措置。	579
運営費の増額、制度と現状の違いの把握。	581
サービスを利用する方の意見を聞きながら、福祉・介護職の専門性をもっと重視した制度を確立して欲しい。	583
日本の未来。	584
特になし。	596
需要が多く、必要性が高い仕事なのに、評価が低く、正規職員を多く雇用することも難しい状況の中頑張っているのに、報酬単価を上げ雇用形態を充実できるようにしてもらいたい。	597
H24年の改正は疑問です。	599
職場環境の改善。	601

内 容	アンケート NO.
福祉の仕事がまだまだ特別視されているような気がします。特別視されないようになれば「普通」の職業として認知されないように思います。人手不足は間違いない事実ですが、「誰でも出来る」「どんな人でもいい」という風潮があるように感じます。（それだけ切迫しているのも理解できますが…）福祉に関わる職員として地位が上がらない1つの要因ではないでしょうか？そのあたりを考慮した広報、周知のあり方を考えていただくと嬉しく思います。学生のボランティア活動も福祉の現場を知る上で、大切な活動だと理解しています。「自主的なもの」でしたら、こちらもお手伝いには労力・時間を惜しみませんが、必須のカリキュラムの1つとして嫌々参加されるのは、利用者の方にも失礼だと思います。福祉教育のあり方を考える時期に来ているのではないのでしょうか？	603
卓上だけではなくしっかりと現場の意見を取り入れて欲しい。	605
賃金向上への取り組み。	607
密な連携。	608
障害総合福祉法が施行されるにあたり、福祉の現場や実状に応じた法律の実現を望むとともに、障害のある方にとって、絵に描いた餅のような現実とはかけ離れたものにならないように検討していただきたい。そして、それらを支えていく支援者の職業的内容の改善を進め、介護や福祉の仕事がより良好なものになるように期待しています。	611
特になし。	613
各事業所が賃金アップできるような体制作りしてほしい。障害をもつ人たちが安心して生活できる法律を確立してほしい。	614
現場を真面目に理解してほしい。	616
障害者、老人の方が増えていく中で、介護をしていける人員が増えなければいけないと感じますが、どうしても介護というものは体力的、精神的に辛いものだという印象が強く感じ、介護の仕事をしたという人が少ないかと思えます。介護をしていく上で、辛くても働く上でメリットと思える制度が充実していけば、精神的にも軽くなり、介護に携わりたいと思う人が増えてくれるのではないかと感じます。	617
まだまだ待遇が悪く、若年層が将来に希望がもてる処遇の改善。	619
福祉の切捨てが行われようとしているが、しっかり国が予算を取り、保障していくべきと思う。とりあえず福祉の保険化は良いと思わない。	620
安定して働ける賃金。	622
タイムカードもなく、就労時間の管理が杜撰。職員数が足りない分、サービス残業が当たり前になっている現状を改善していただきたい。	625
働きたいと思える人が増えると良いと思う。	627
実地指導時に、法改正前のサービス内容を今の法に照らし合わせて指導されるのは、どうなんだろう・・・と思います。	629
偏見と差別のない社会や就労の場を増やしてほしい。	630
障害者の就労場所。	631
障害を持つ人が、今以上に住みやすい社会を作って頂きたい。	633
現場のスタッフは一生懸命頑張っているのに、社会的な評価、賃金の向上や労働条件の向上につながるようにしてほしい。	634
民間との連携強化と雇用機会の創出を一緒にしてほしい。	635
短期間で法令が変わっていくので、落ち着いた指導ができにくい。	641

内 容	アンケート NO.
専門的な知識や技術を持った職員が、現場で働きやすい環境をつくってほしいです。	651
職員処遇。	652
訪問介護時間を増やしてほしい。	653
当事者の声を聴いて、施策を聞いて、制度を作ること。	657
介護機器の向上。	659
保障の見直し。	661
介護報酬単価の引き上げ。	662
賃金の保障。	665
特になし。	666
利用者の意見・要望を聞き入れた法律作り。必要に応じた人員配置ができる報酬単価。	667
人員増加とそのための資金の投入。	668
たくさん補助していただき給料をたくさんいただきたい。	671
もっと現場を知ってほしい。	674
基本給が少ないことが一番の不安。仕事はやりがいがあるが、その分精神的な負担も大きい。それに見合う給与があるとはなかなか思いにくい。事業所からは、精一杯の対応をしてもらっていると思うが、今の状態が続くのであれば、福祉の仕事が続けていくかどうか悩んでしまうこともある。	678
仕事の責任の重さに見合う職場がありません。	682
時代、時代にあった法整備。	684
利用人数に対して介護職員の人数が足りていない。見守りがあれば防げる事故(転倒、異食)がある。介護員が増えたらより良いサービスができる。低人数を増員してほしい。	685
給与面を充実して欲しい。	687
職場環境の充実。	688
介護報酬のアップ。	689
福祉職への金銭的サポート。	690
夜勤手当や、給料、賞与の底上げ。	692
利用者の方の生活が、人として尊重され豊かであることで、福祉事業所で働く者の待遇や資質を上げていくことができると思っています。今の国の情勢には本当にかっかりです。その下でがんばってくださっている市には感謝していますが、もっとがんばってください。	693
自立支援法の撤廃、職員の賃金アップ。	694
期待する意味がない。	695
福祉に力を入れる。	697
障害者に対する理解がないと思われることが多いです。福祉の関係で働く方だけでなく、公共の現場で働く方にも理解していただきたいです。特に発達障害には理解してもらえていません。	700
これからの超高齢化社会に向けて、介護職の重要性をもっと考えてほしい。賃金が安い。	703
わかりやすい体制。	704
福祉現場の地位向上。給料の増額。	709
制度の変わり方が著しい。ハード、ソフト面等、整備が整っていない中、現場が混乱している状況で実施していくやり方はおかしい。	711
賃金の値上げ。	713

内 容	アンケート NO.
賃金の値上げ。	714
福祉・介護職員を本当に大切にしてほしい。	716
現場職員の知識の向上の支援。（金銭的、時間的側面）	718
作業所等には関係のないアンケートと思われませんが。	719
もっと手当を増やし、事務員の生活を支えてもらいたい。	725
あいまいな表現が多い。	728
現場の状況を把握して、介護保険法の制定をして欲しい。	733
もっと魅力のある仕事にし、若い人材が積極的に働けるようにして欲しい。	736
精神障害者が、地域に出て一人で生活できるよう、市や町、地域住民の理解や協力が必要。	739
特になし。	745
もっと賃金を上げ、人材の集まる職業にして欲しい。	753
資金援助・介護食に対する社会的評価の向上・福祉サービスの向上。	754
福祉助成金を充実させて欲しい。	756
社会的弱者を守る決まりを作ってください。	757
期待できません。	759
一般就労された利用者が抜けたあと、賃金アップへの取り組みは、とても困難なものがあります。市役所等公共機関で、身体だけでなく知的の方にも門戸を広く開けていただきたいと思います。	763
補助金の増額。	765
補助金の増額。	771
特になし。	773
福祉予算の明確化。小規模施設が生き残れるように。	774
賃金の向上。	776
安定してほしい。	777
働く内容と収入があっていません。長い時間、会社に貢献しています。それに見合った、生活が安定するだけの賃金を希望します。	778
福祉の現場は仕事がきつい、給料が安いので若い人の定着率が悪いので、現場の努力もそうですが、国・県・市町へも改善を期待します。	780
賃金アップ。	781
福祉現場は低賃金なので男手も少ない。基本給をあげる、手当を増やすなどしてほしい。	782
色んな制度が決まっていますが、現場の実態が理解してもらえていない。人が少ないことで迷惑をかけられているのは利用者であり、結局労働に見合った賃金の保証もなく魅力がないから人も来ない。また、人件費がかかるから人が増やせない。結局利用者に迷惑がかかっている。	783
補助金を増やして欲しい。	786
福祉職の低賃金の改善。	787
制度理念と現実のギャップの整理。	788
介護職員の賃金を含めた待遇の改善。	789
福祉サービスの利用について情報を定期的に流し、役所の窓口等でも迅速に対応できるようにしてほしい。また、障害福祉サービスがより利用しやすいものとなり、地方、都市に関わらず、総じて療育福祉サービスが受けられるようになればと思います。また、介護や福祉職に携わる人たちの生活の保障もしてほしい。	791
生活介護支援の実態を精査してほしいです。	792

内 容	アンケート NO.
事業所職員が、利用者にとってより良い支援をするべく動こうとしても、支援法や予算面で折り合わず、また、利用者によっては裕福ではない生活のなかで利用料を捻出できず、十分な支援が受けられていない場合がある。介護認定も時間がかかり、厳しい状況が長く続く等、身近な部分だけでももう少しどうにかならないかと思うことが多い。難しいウンチクよりも、まず自分だったら、あるいは自分の身内だったらという思いを持って、政策や事業所に対する援助等を考え、定めていってほしい。	793
福祉・介護は点数が低く定められているので、経営を考えると、利用者の選別・人件費の削減で対応するしか無い状況。人命や人の未来がかかっており責任も重い業種。点数を上げなければ社会的地位は上がらない。福祉・介護分野の予算を抜本的に改善してほしい。	795
障害者施設に対する偏見は、少なくなっていますが、未だに偏見を持たれている方もおられるので、事業所の地位向上を期待します。	796
賃金をアップ出来るような助成をしてほしい。	801
業務専用車の確保。	803
特になし。	809
福祉の職場は3Kと呼ばれ、人材が集まりにくい。現在、私が勤める事業所でも、人材が不足したまま運営されている。新しい人材は入らず、これでは今働いている職員の仕事の負担は多いままである。働く職員の待遇を改善してもらいたい。人材が集まり、新しい人材が育つような賃金保障を望む。	811
定期的に施設見学。	812
交付金のアップ。	813
とてもやりがいのある仕事だと思うが、気持ちがあり優秀な人材を確保するには、賃金や福利厚生をもっと良くするべきだと思う。	814
監査などをする際、現場の意見も聞いてほしい。早く結論を出さずに、理由なども聞いて指示・指導があるとよいと思う。	815
特になし。	816
現場の声がしっかり反映される仕組み。	818
地域に移行する受け皿（小規模入所施設・ケア・グループホーム）を準備してから、地域移行を進めて欲しい。	821
介護職員の賃金アップ。	823
人材不足解消の為、報酬単価の引き上げ、結果、職員の給与増額が見込める。魅力ある福祉・介護職場にしていきたい。	824
処遇改善手当を今後も継続してほしい。	827
賃金の値上げ。	828
十分な援助ができないため、サービスの提供時間を短縮しないで欲しい。	836
法律・制度が変わる度に、ご家族・成年後見人が手続きされる上で混乱されるケースが増えた様に感じる。高齢のご家族、成年後見人の方に優しい説明や手続き方法を考慮してもらいたい。	837
誰もが安心して歳をとれる環境作り。	840
介護現場の実態を知り、理解したうえで評価をしてもらいたい。	841
補助金の増額。人材確保。	842
利用者にとって生活しやすい制度や環境づくり。	844
特になし。	854
特になし。	856

内 容	アンケート NO.
特になし。	858
当事者が普通に生活出来る社会環境。	860
子どもの育ちを援助するという意味では、教育も療育も同じだと思いますが、教育と福祉の隔たりは大きく、賃金にもかなりの格差があるように思われます。現場の声をもっと聞いていただけたらありがたいです。	861
若い人の離職がないように。	862
①介護報酬の引き上げ。 ②介護業界において、公式とされているテキストに記載されている介護技術が使えないものが多い。現場経験者の意見を取り入れた、生きた技術をテキストに記載して欲しい。介護職従事者にとって介護技術は生命線。机上の空論を頭ごなしに押し付けるのではなく、介護技術の向上となるテキストを望む。 ③ヘルパーの不正、利用者の不正（サービス外のことをゴリ押ししようとするなど）を監視、指導する窓口。天下り先の確保の為かどうかは知りませんが、介護業で働いている人間の受け入れを拒否するかのような、6ヶ月にもおよぶ介護福祉士の要請施設（6ヶ月もの長い期間融通を利かせてくれる事業所、施設がどれだけありますか？）を作るくらいなら、上記の窓口（調査機関）を作ってくれる方が有難いです。	863
福祉のことをよく考えて欲しい。	864
報酬単価を上げて欲しい。	866
基本給増額。	867
福祉職場の安定的な施策をお願いしたい。	869
賃金改善。	873
働きやすさと利用者に細かなサービスが出来るように予算をつけてほしい。	874
地域のニーズに応えられるように現場の状況を把握して欲しい。	877
安定した経営ができる制度をつくること。	880
サービスを申請しても出してもらえないことがある。必要なサービスだから申請しているので出して欲しい。申請とか手続きを簡単なものにしてほしい。	881
もっと賃金をあげて。	882
福祉や介護名に対する知識や評価はだいぶ広がってきたように感じるが、細かな制度の違いや施設ごとの細かい役割等の理解が薄いように感じている。介護施設の細かな分類は理解されていないと感じるため、啓発活動や教育の中に少しでも入れて行ってほしい。	884
資格のある人が埋もれているので、その開拓。	885
利用料の軽減。	886
市や県、施設との連携の強化。	887
利用者の金銭的な負担をあげずに、もう少し介護報酬を上げて欲しい。	888
職員の給与が低いと感じる。離職率が高いが、対応が不十分と感じる。	889
特になし。	893
介護職の社会的評価の向上。	894
地域活動支援センターでの委託料内で運営が厳しいため、職員が最低限の二名でしているため忙しく、休暇の取得も困難。	895
給料を上げて欲しい。	900
給料をもう少しあげてほしい。	902

内 容	アンケート NO.
現場の職員の意見を取り入れて欲しい。	903
地域の格差が大きい。（認定調査や交通費助成など）	904
特になし。	907
介護士の給料アップ。	908
弱い立場にいる人たち（子ども、女性、高齢者、障がい者など）が幸せに暮らせる社会が本当に良い社会だと思います。そういう社会の実現のために、弱者に寄り添う仕事に従事している人が、誇りをもって、楽しく働けるようにしてほしいです。労働に見合った給与がもらえる、負い目を感じることなく堂々と休暇をとれる、そのためには、財政的な援助や現場の声に即した政策などが必須だと思います。現場の状況を知らないお偉いさんが、机上の論理で作った政策には、必ずひずみが出て、そのひずみが弱者を苦しめ、弱者に寄り添う人を苦しめます。どうか、実態を直接見て、聞いて、体験して、その上で次なる施策を！	909
とにかく介護のお仕事はきついで続ける人は少ない。私も何度も辞めたいと思ってしまうので。介護職員に有利になるよう、賃金の面を考えて頂きたい。	911
訪問介護の現場がどれだけ大変か知ってほしい。賃金が低すぎる。	912
業務に対する賃金が低すぎる。	913
時間の設定を勝手に指定しないこと。	914
スタッフの増員。	918
若い人が働きやすい環境の整備。	922
ヘルパーの地位が低くてつらい、しんどい。ヘルパー職に光を当ててほしい。	924
現場の現状に見合う、制度を作っていただきたい。	925
実際に現場で働く者の声に耳を傾けてほしい。（現場で一緒に実践してほしい）その上で色々と決めてくれることを望みます。	928
介護現場の負担が重い。法改正の説明、困難ケースへの理解、積極的な介入を期待します。	930
社会的評価。	934
特になし。	944
この業態では人材不足を言われているが、定年後の元気で時間に余裕のある男性がたくさんいる。男性の人材確保に対し、もっと行政が行動すべきと感じる。事例を紹介して、介護支援のやりがいを紹介する等。	946
講演・研修が中央へ集中。なかなか参加できない。	948
厳しい状況ではあるが、利用者に対する補助や支給額を削るのは、施設運営や職員の給与等にも絡んでくるので、よく考慮した上で行ってほしい。	949
書類の簡素化。	952
賃金アップ。介護してもらおうのが当たり前の利用者への指導。	954
書類の簡素化。	955
相談支援業務に従事する中で、障がいのある利用者の方への休日夜間のヘルパー派遣の支援体制が組めない。障がい者支援の居宅事業所のヘルパーさんが、常勤で勤務ローテーションが組めるくらい配置できるような報酬にしてもらいたい。	959
現場状況の把握。	965
事業者任せでなく、利用者へもっとサービスの情報を広報してもらいたい。	978
現場の理解、無駄な書類の排除、分かりやすいマニュアル。	987

内 容	アンケート NO.
特になし。	988
福祉に関する保険制度の見直し。	991
福祉施設で働く職員に対しての援助金制度。	992
職場の環境面の整備。	995
幅広く支援の必要な方への制度。	997
処遇改善助成金を辞めずに、続けてもらいたいです。全体的に、今よりも高くした職員の人件費を確保する為に、利用料の増額など、改善してもらえるとありがたいです。	998
施設の職員の増員。	999
処遇改善手当の増額	1000
色々情報はあるのだろうが、実際の現場にはその情報がなかなかおりにこない。あくまで、『管理者、事務所』止まりの情報が多いため、現場に届くような研修、情報公開、現場職員の情報交換の場の提供等をしてほしい。利用者本人、その家族の方に対しては、以前に比べ環境も整備されつつあると思うが、働いている者については、まだ環境整備がされていないと思う。実際に離職者も多く、仕事の負担が増している。	1003
障害者に対して、もっと理解を深めて欲しい。処遇改善助成金をなくさないで欲しい。	1004
わかりません。	1005
福祉車両の保障。	1006
福祉車両の保障。	1007
福祉職の待遇体験。	1009
働きながら資格取得する人へのバックアップ強化。	1011
財政基盤の安定をお願いしたい。	1012
沢山の方が、事業所などへ来られる体制を整える為、金銭的援助をもっとしてもらえたらと思います。	1015
同年代の人と比べると給料が低いので、上がるような仕組みを作って欲しい。	1016
同年代の人と比べると給料が低いので、上がるような仕組みを作って欲しい。	1017
介護職員の地位向上。	1018
利用者が自分でできることは自分でしてもらおう、という考えは立派だが、デイサービスへ行く場合、すぐに車いす、すぐに紙おむつなどはどうかと思う。本音と建前の違いを感じる。	1022
よくわからない。	1028
特になし。	1029
介護職の賃金アップをして欲しい。	1030
退職金制度の充実を図って欲しい。(職員)	1032
制度の規制がありすぎて十分な介護ができない。制度をもっとよりよくしてほしい。	1041
もっと報酬単価を上げてもらい、事業所が人件費にまわせるようにしてもらいたい。	1042
現状に合った制度にしてほしい。	1043
利用者・家族・事業所・医療機関・他機関とのケア会議の実施。情報公開。利用者の中には、自分の病状や現状を正確に把握していない人が大半である上、医療機関も普段の本人の様子を知らないのも問題であると思う。	1048

内 容	アンケート NO.
福祉の理解、情報発信。特に、精神障害者への取り組みは遅れているうえに、身体障害者や介護に比べると、理解されていない面が多くあるように感じる。	1052
現場をしっかりと見て欲しい、現状がみえてない。	1057
サービス提供責任者の仕事内容が多すぎて、書類に追われている。もっと現場を見て考えて欲しい。	1059
統計調査された結果が、職場に反映されることを望みます。	1062
賃金のアップ。	1063
黙って我慢している人が損をして、強く訴える人が得をするということがないように、ちゃんと出してあげる人には出してあげて、出さなくてもいい所には出さないように、見極めて出してあげて下さい。	1064
日々の運営が厳しいので、補助金の額を上げて欲しい。	1065
長く働くことのできる環境作り、賃金の向上。	1070
福祉の仕事に就いて良かったと思えるような、社会的地位の向上と賃金の底上げ。ニートやフリーターが増加しているにもかかわらず、介護職に就く人が年々減少しているのはなぜ？	1071